



めっちゃ甘い！

10月12日（金）、糸我町の有志の団体「たちばな会」による、糸我保育所の子どもたちを対象としたみかんの収穫とジュース搾り体験が実施されました。収穫したみかんの一部は地域の高齢者の方に贈られました。その後ジュース搾りを体験し、子どもたちは力いっぱい搾ったジュースを飲んで「甘い！」「おいしい！」と大盛況でした。

ねんりんピックに向けて

10月14日（日）、市民会館紀文ホールで「ねんりんピック紀の国わかやま2019民謡交流大会予選会」を開催しました。当日は73名の方々が参加され、日頃の練習の成果である、味わいのある歌声を披露されていました。今回の予選会を通過した6名の方が、来年開催される、本大会に和歌山県代表として出場されます。



みかん官能審査会

10月16日（火）、今年第1回目の「有田市認定みかん」を決定する、みかん官能審査会を開催しました。今回初めて10月に開催し、極早生みかん10品が官能審査会に諮られ、10品すべてが「有田市認定みかん」として認定されました。今後、市場などを通じて、またふるさと納税の返礼品として消費者のもとに出荷されていく予定です。



11月生まれ



境 心椛ちゃん (1歳)

これからも元気に
すくすく育ってね♡



梅本 葵羽ちゃん (2歳)

2歳お誕生日おめでとう♪
元気いっぱい大きく
育ってね。
あおちゃん大好き♡



上野山 雄己ちゃん (3歳)

3歳誕生日おめでとう
よく食べる元気な子。
すくすく大きくなあれー



江川 凜音 ちゃん (4歳)

おしゃべりや歌や踊りが
大好きな凜音♡
これからも優しいお姉
ちゃん♪元気に大きくな
ってね♡



嶋田 利皇ちゃん (4歳)

いつも家族を笑顔にして
くれてありがとう♡
これからの成長がすっこ
く楽しみです！(^^)



川口 穰士ちゃん (5歳)

すくすく
育ってね！

9日間の経験を8日間で ~中学生海外派遣研修~

私たち16名は8月15日から22日まで、中学生海外派遣研修に参加しました。日本とは違う生活や環境、文化の中で困ったこともありましたが、日本では経験できないたくさんのことを学ぶことができました。飛行機の出発が1日遅れたため、予定より1日短くなってしまいましたが、とても充実した8日間になりました。

(後列左から) 生駒 晃成、中井 稜太、瀧川 純希、岡田 実桜、宮井 遥菜、江川ひかり、中澤 実久、畑中 日那 (前列左から) 河野 文哉、川口 流河、大浦 芽奈、秋竹 環、宮井 里緒、若崎 梨好、堀江 佑生、上野山彩音 (敬称略)



エスプラネードから海を眺めて

◆自然豊かな都市
ケアンズ
飛行機を降りて学校に行くまでの間に海を見に行きました。とても長いエスプラネード(遊歩道)がある海岸はとてもきれいでしたが、ワニがいて泳ぐことができないというものでした。また、ケアンズの周辺は森林が多く、キュランダ村では世界最古の熱帯雨林を見ることができました。イースタンウオータードラグオンという大きなトカゲやオーストラリアの象徴の鳥サルファクレストコカトゥーなど、日本では見られない珍しい生き物がたくさんいました。

◆手段は言葉だけではなかった
ケアンズ高校で
ケアンズ高校での生活で驚いたのは昼食が二回あることです。オーストラリアの人たちはティータイムの食事の量がとても多く、その後のランチタイムでさらに食べる為、食べきれない量の食事でした。また、授業でも一人ずつ自分のパソコンを持っていたり、演劇やイタリア語、中国語など今まで受けたことがない科目がたくさんありました。最初はスクールバディとなじみずらかったこともありましたが、一緒に笑ったりすることで仲良くなれました。コミュニケーションをとる手段は話すこと以外にもたくさんあるんだなと実感しました。

◆よい思い出がたくさん
ケアンズで私を迎えてくれたのは、とても温かい家族でした。英語を上手に話せない私に対し、ゆっくりと話してくれました。ケアンズでは通りすがりの人でも友達や知り合いのように親切に接してくれ、沢山の人が関わりコミュニケーションを積極的にとることができました。また、ケアンズで過ごすことで、日本の良いところを再発見することが出来たり、日本との違いをたくさん知ることができました。今回学んだことを将来に活かしていきたいと思えます。



バディと初対面



休日にホストファミリーと

広告

